

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 〈水量/a〉; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
〈ビター ビット予 防〉 〔玉林ま たはつが る〕	(11) SLF-W 液 〔昭和電工〕	未 公 開	秋田果試, 長 野果試. (2)	適用性〔ビタービット予防効果 の検討〕 満開後1ヶ月より収穫前まで 毎月1回(4~6回反復); 300 倍液; 樹別散布, 展着剤加用.	新規 継	・成分未公開, 試験 年次不足(処理濃 度, 回数等につ いて).
〈摘らい ・摘花〉	(12) KP-1100 乳 (プルーンS) 〔花王石鹸〕	アルキルベンゼ ンスルホン酸カ ルシウム塩 ……………25	果樹試盛岡支 場, 青森りん ご試, 長野果 試. (3) 〈自主〉 岩手園試, 宮 城園試, 秋田 果試. 〈参考〉 青森りんご試.	基礎〔摘花効果の検討〕 中心花満開時; 200, 300, 400 倍液; 枝別または樹別散布.	新規 継	・試験年次不足(処 理時期, 濃度につ いて, 特にサビ発 生防止方法).
〈新梢伸 長抑制〉 〔ふじ, デリシャ ス系〕	(13) 改良C- MH液 (エルノー) 〔日本ヒドラ ジン工業〕	マレイン酸ヒド ラジドコリン ……………39	岩手大学, 青 森畑作園試. (2)	基礎〔新梢伸長抑制効果の検討 および果実への影響について〕 二次伸長開始前; 300, 150倍 液; 立木全面散布. ・詳細は試験成績集録参照.	新規 継	・試験年次不足(処 理時期, 濃度につ いて).
〈ひこば え除去〉	(14) dichlo- rprop 液 (ストッポー ル) 〔A-365〕 〔ユニオンカー バイド工業〕	ジクロロプロッ プ……………4.5	岩手大学, 青 森りんご試, 岩手園試, 長 野果試, 山梨 果試. (5)	適用性〔わい化樹のひこばえ除 去効果の検討〕 ひこばえ伸長約5cm時; 50, 25倍液; 茎葉散布.	継続 実 継	実:〔わい化樹のひ こばえ除去〕 ひこばえ20cm以 下時, 50~25倍液, 茎葉散布. 継:処理時期, 濃度 について.

昭和58年度落葉果樹関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和58年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤
委託試験成績検討会は, 昭和59年2月9日(木),
協和銀行秋葉原支店4階会議室(東京都千代田

区神田和泉町1)において, 試験関係者および
委託関係者120名参集のもとに開催された。

当検討会では, 除草剤21薬剤82点, 生育調節

剤28薬剤87点, 合計49薬剤 169 点について, 各 重な検討が行なわれた。
 試験担当場所の報告, その質疑応答ならびに慎 その判定結果は, 次表の通りである。

昭和 58 年度 落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定結果一覧表

A. 除 草 剤

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率 (%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ	(1) alachlor 乳 (ラッソー) 〔デュポンファ ーイースト日 本支社・日本 モンサント〕	アラクロール: 2-クロロ- 2,6'-ジエチ ル-N-(メト キシエチル) アセトアニリ ド …… 43	青森畑作園試, 山梨果試, 福 岡農総試験研. (3)	適用性〔清耕維持効果の検討, 一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草発生前; 40, 50, 60 ml/<10~15 l>; 土壌処理. <比較> CAT水と剤慣行量.	新規 継	• 試験年次・例数不 足, 薬害試験(2 年目)の実施.
			植調研, 岡山 農試. (2)	薬害〔薬害の検討〕 ①春期および夏期(2回連用); 130 ml, ②春~夏期(1回); 330 ml. 土壌処理.	新規	
	(2) ASR- 3610液 〔旭化成工業 ・昭和ローデ ィア化学〕	パラコート: 1, 1'-ジメチル -4,4'-ビピ リジリウムジ クロリド …… 15 オキサジアゾン : 5-ターシャ リーブチル- 3-(2,4-ジ クロロ-5- イソプロポキ シフェニル) -1,3,4-オ キサジアゾリ ン-2-オン …… 10	北海道中央農 試, 秋田果試 天王分場, 新 潟園試, 香川 農試府中分場, 熊本果試. (5)	適用性〔刈取り代用および清耕 維持効果の検討, 一年生雑草 全般〕 春期および夏期, 雑草生育期 (草丈30cm以下時); 50, 75, 100 ml/<15 l>; 茎葉処理, 非イオン系展着剤加用. <比較> パラコート液剤慣行 量.	継続 実 継	実:〔ブドウ; 一年 生雑草全般, 刈取 代用兼清耕維持〕 春・夏期, 雑草生 育期(草丈30cm以 下時), 75~100 ml, 茎葉処理. 継: 処理時期・薬量 および薬害試験に ついて.
			植調研, 山梨 果試. (2)	薬害〔薬害の検討〕 ①春期および夏期(2回連用); 200 ml, ②春~夏期(1回); 500 ml. 土壌処理.	新規	
<S.57秋 冬処理>	(3) dichlob- enil 粒 (カソロン) 〔兼 商〕	DBN: 2,6-ジ クロロベンゾ ニトリル …… 4.5	山形園試, 山 梨果試. (2)	適用性〔秋冬期処理による効果 の検討, 一年生雑草およびヨ モギ・スギナ・ギシギシ等多 年生雑草〕 秋冬期(11~12月, 積雪前); 500, 600, 800 g; 土壌処理. <比較> DBN 6.7粒剤 500 g.	新規 実 継	実:〔ブドウ; 一年 生雑草およびヨ モギ・スギナ・ギン ギシ等多年生雑草〕 秋冬期(積雪前), 500~800 g, 土壌 処理. 継: 薬量および薬害 試験について.
	(4) glyph- osate 液	グリホサート: N-ホスホノ	山形園試, 山 梨果試, 岡山	適用性〔低水量散布の適用性の 確認, 一年生および多年生雑	継続 実	•〔ブドウ; 雑草全 般, 低水量散布〕

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類(ねらい, 対象雑草) 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別	判定理由または内容
					今回 判定	
1. ブドウ (つづき)	(4) glypho- sate 液 (つづき) (ラウンドア ップ) 〔日本モンサ ント〕	メチルグリシ ンのイソプロ ピルアミン塩 …………… 41	農試, 福岡農 総試園研. (4)	草全般〕 夏期雑草生育期(草丈30cm以 下時); (25~) 100 ml<1, 2.5 (, 10) l>; 茎葉処理. <比較> パラコート液剤慣行 量.		夏期雑草生育期, 100 ml<1~2.5 l>, 茎葉処理(特 定ノズル使用).
	(5) Hoe- 866 液 (バスタ) 〔ヘキスト・ ジャパン〕	グルホシネート アンモニウム: アンモニウム - (3-アミノ -3-カルボ キシプロピ ル)-メチルホ スフィネート …………… 20	北海道中央農 試, 山形砂丘 地農試, 神奈 川園試, 大阪 農技センター, 広島果試. (5)	適用性〔刈取り代用効果の検討, 一年生雑草全般〕 ・春期および夏期, 雑草草丈 20 cm以下時; 30 ml<6 l>; 茎葉処理. ・春期および夏期, 雑草生育 期(草丈30 cm以下時); 50, 75 ml<10~15 l>茎葉処理. <比較> パラコート液剤慣行 量.	新規 実 ・ 継	実:〔ブドウ; 一年 生雑草全般, 刈取 代用〕 春・夏期, 雑草生 育期(草丈30cm以 下時), 50~75 ml, 茎葉処理. 継: 処理時期・薬量 および薬害試験に ついて.
	(6) SSH-38 水和	オリザリン: 3, 5-ジエトロ -N, N-ジブ ロピルスル フェニルアミド …………… 75	青森畑作園試, 神奈川園試, 大阪農技セン ター, 香川農 試府中分場, 大分農技セン ター. (5)	適用性〔清耕維持効果の検討, 一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草発生前; 10, 15, 20 g<10 l>; 土壌処 理.	新規 継	・試験年次不足, 薬 害試験(2年目)の 実施.
	[塩野義製薬]		植調研, 山梨 果試. (2)	薬害〔薬害の検討〕 ①春期および夏期(2回連用); 40 g, ②春~夏期(1回); 100 g. 土壌処理.	新規	
(7) AH-502 液 〔旭化成工業〕	パラコート …………… 15.6 DCMU: 3-(3, 4-ジクロロ フェニル)-1, 1-ジメチル 尿素 …… 23.5	植調研. (1)	薬害〔薬害の検討〕 ①春期および夏期(2回連用); 100g, ②春~夏期(1回); 250 g. 土壌処理.	継続 実	・昭和57年度の判定 どおり.	
2. ナシ	(1) AL-513 細粒 〔デュポンファ ーイースト日 本支社・日本 モンサント〕	アラクロール …………… 5 リニュロン: 3 -(3,4-ジク ロルフェニル) -1-メトキ シ-1-メチ ル尿素 …………… 1.3	福島果試, 長 野南信農試, 鳥取果試. (3)	適用性〔細粒剤としての使いや すさおよび清耕維持効果の検 討, 一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草発生前; 400, 500, 600 g; 土壌処理.	新規 継	・試験年次・例数不 足.

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類(ねらい, 対象雑草) 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新規 の別 今回 判定	判定理由または内容
2. ナシ (つづき)	(2) alachlor 乳 (ラッソー) 〔ラッソー普及会〕	アラクロール ……………43	福島農試, 長野南信農試, 鳥取果試. (3)	適用性〔清耕維持効果の検討, 一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草発生前; 40, 50, 60 ml<10~15l>; 土 壌処理. <比較> CAT水と剤慣行量.	新規	・試験年次・例数不 足, 薬害試験(2 年目)の実施.
					植調研, 三重 農技センター. (2)	
〔ラッソー普及会〕	(3) DDX 水和 (クサダウン DX)	DCMU …… 10 DCPA: 3,4- ジクロロプロ ピオンアニリ ド …… 40 XMC: 3,5-キ シリル-N- メチルチオカ ーバメート ……………3	茨城園試, 千 葉農試, 新潟 園試, 三重農 技センター, 熊本果試. (5)	適用性〔刈取り代用および清耕 維持効果の検討, 一年生雑草 全般〕 春期および夏期, 雑草生育初 期~中期(草丈30cm以下時); 100, 200 g; 茎葉・土壌処理; 展着剤加用. <比較> パラコート液剤慣行量.	継続 実・ 継	実:〔ニホンナシ; 一年生雑草全般, 刈取り代用〕 春・夏期, 雑草生 育期, 100~200 g <15l>, 茎葉処理. 継: 夏草に対する効 果および薬害試験 について.
					植調研, 佐賀 果試. (2)	
〔北興化学工 業〕	(4) glypho- sate 液 (ラウンドア ップ) 〔日本モンサ ント〕	グリホサート ……………41	埼玉園試, 鳥 取果試. (2)	適用性〔低水量散布の適用性の 確認, 雑草全般〕 夏期雑草生育盛期; 100 ml <1, 2.5 l>; 茎葉処理. <比較> パラコート液剤慣行 量.	継続 実	・〔ナシ; 雑草全般, 低水量散布〕 夏期雑草生育盛期, 100 ml<1~2.5 l>, 茎葉処理(特 定ノズル使用).
〔ヘキストジ ャパン〕	(5) Hoe- 866液 (バスタ)	グルホシネート アンモニウム ……………20	茨城園試, 埼 玉園試, 石川 砂丘地農試, 三重農技セン ター, 徳島果 試県北分場. (5)	適用性〔刈取り代用効果の検討, 一年生雑草全般〕 ・春期および夏期, 雑草草丈 20cm以下時; 30ml<6l>; 茎葉処理. ・春期および夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下時); 50, 75 ml<10~15l>; 茎葉処 理. <比較> パラコート液剤慣行 量.	新規 実・ 継	実:〔ナシ; 一年生 雑草全般, 刈取代 用〕 春・夏期, 雑草生 育期(草丈30cm以 下時), 50~75ml, 茎葉処理. 継: 処理時期・薬量 および薬害試験に ついて.
〔明治製薬〕	(6) MW-801 液 (ハービエー ス)	ピアラホス:L -2-アミノ -4-[(ヒド ロキシ)(メチ ル)ホスフィ ン]ブチリル -L-アラニ ンのナトリウ ム塩 …… 32	北海道農試. (1)	適用性〔刈取り代用効果の検討, 一年生および多年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期 (草丈30cm以下時); 50, 75, 100 ml<10~15l>; 茎葉処 理, 非イオン系展着剤加用. <比較> パラコート液剤慣行 量.	継続 実	・〔ニホンナシ; 雑 草全般, 刈取代用〕 春・夏期, 雑草生 育期(草丈30cm以 下時). ①一年生雑草; 50 ~75ml, ②多年生 雑草; 75~100 ml <10~15l>, 茎葉 処理.

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率 (%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔わらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
2. ナシ (つづき)	(7) STA-831 顆粒水和 〔STA研究会〕	パラコート …………… 15 オキシフロフ エン: 2-クロ ロ-4-トリ フルオロメチ ルフェニール -3-エトキシ シ-4-ニト ロフェニルエ ーテル …… 15	茨城園試, 千 葉農試, 愛知 農総試園研, 兵庫農総セン ター農試梨試 験地, 佐賀果 試. (5)	適用性〔刈り取り代用および清 耕維持効果の検討, 一年生雑 草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期 (草丈30cm以下時); 30, 50g <15~20l>; 茎葉処理. <比較> パラコート液剤慣行 量.	新規 継	・試験年次不足, 薬 害試験の実施.
	(8) YF-97 水和 〔アイ・シー ・アイ・ジャ パン〕	パラコート …………… 24 DCMU …… 20	植調研. (1)	薬害〔薬害の検討〕 ①春期および夏期(2回連用); 100 ml. ②春~夏期(1回); 250 ml. 土壌処理.	継続 実	・昭和57年度の判定 どおり.
3. モモ	(1) glypho- sate 液 (ラウンドア ップ) 〔日本モンサ ント〕	グリホサート …………… 41	福島果試, 山 梨果試, 岡山 農試. (3)	適用性〔モモ園への適用拡大, 雑草全般〕 ・一年生主対象: 春期, 雑草 生育(盛)期, 25, 50 ml <5 ~10l>; 茎葉処理. ・多年生主対象: 夏期, 雑草 生育(盛)期, 50, 100 ml <5 ~10l>; 茎葉処理.	新規 実・ 継	実:〔モモ; 雑草全 般〕 ①一年生雑草; 春 期, 雑草生育期, 25~50 ml <5~10 l>; 茎葉処理. ②多年生雑草; 夏 期, 雑草生育期, 50~100 ml <10~ 15l>; 茎葉処理. 継: 処理時期につ いて.
	(2) MW-801 液 (ハービエ ース) 〔明治製菓〕	ビアラホス …………… 32	山形園試, 福 島果試, 長野 果試東部試験 地, 岡山農試. (4)	適用性〔刈り取り代用効果の検 討, 一年生および多年生雑草 全般〕 春期および夏期, 雑草生育期 (草丈30cm以下時); 50, 75, 100 ml <10~15l>; 茎葉処 理, 非イオン系展着剤加用. <比較> パラコート液剤慣行 量.	新規 実・ 継	実:〔モモ; 雑草全 般, 刈取代用〕 春・夏期, 雑草生 育期(草丈30cm以 下時), 50~100 ml, 茎葉処理. 継: 草種と草丈につ いて.
4. ウメ	(1) linuron 水和 (ロロックス)	リニユロン …………… 50	群馬園試, 長 野南信農試, 福井園芸セン ター, 和歌山 果園試紀北分 場, 徳島果試 県北分場. (5)	適用性〔清耕維持効果の検討, 一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草発生前 ~始期; 20, 30, 40g <10~15 l>; 土壌処理, 展着剤サーフ ァクタントWK加用.	新規 実・ 継	実:〔ウメ; 一年生 雑草全般, 清耕維 持〕 春・夏期, 雑草発 生前~始期, 30~ 40g, 土壌処理. 継: 薬量および薬害 試験(2年目)につ いて.

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
4. ウメ (つづき)	(1) linuron 水和 (つづき) 〔デュボンフ ァーイースト 日本支社〕		群馬園試, 和 歌山果園試紀 北分場. (2)	薬害〔薬害の検討〕 ①春期および夏期(2回連用); 80g. ②春~夏期(1回); 200 g. 土壌処理.	新規	
5. カキ	(1) linuron 水和 (ロロックス)	リニュロン …………… 50	新潟離島農技 センター, 岐 阜農試, 奈良 農試, 和歌山 果園試紀北分 場, 福岡農総 試園研. (5)	適用性〔清耕維持効果の検討, 一年生雑草全般〕 春期および夏期, 雑草発生前 ~始期; 20, 30, 40g <10~15 l>; 土壌処理. 展着剤サー ファクタントWK加用.	新規 実 継	実:〔カキ; 一年生 雑草全般, 清耕維 持〕 春・夏期, 雑草発 生前~始期, 30~ 40g, 土壌処理. 継:薬量および薬害 試験(2年目)につ いて.
			新潟離島農技 センター, 奈 良農試. (2)	薬害〔薬害の検討〕 ①春期および夏期(2回連用); 80g, ②春~夏期(1回); 200 g. 土壌処理.	新規	
6. クリ	(1) glypho- sate 液 (ラウンドア ップ) 〔日本モンサ ント〕	グリホサート …………… 41	茨城園試. (1)	適用性〔雑草防除体系の確立, 一年生および多年生雑草全般〕 • 詳細については試験成績集 録参照.	継続	

B. 生育調節剤

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ 〔デラウ ェア〕	(1) AGS-20 液 〔AGS-20 研究会〕	ストレプトマイ シン硫酸塩 …………… 25	山形園試, 長 野中信農試, 山梨果試, 大 阪農技センタ ー, 鳥根農試, 香川農試府中 分場. (6)	適用性〔GA処理適期幅拡大お よび花振り防止〕 満開14, 11, 8, 5日前; 200 ppm + GA 100ppm 花房浸 漬処理および満開10日後GA 100ppm; 果房浸漬処理.	継続 実	•〔デラウエア; GA 処理適期幅拡大お よび花振り防止〕 第1回:満開14~ 8日前, GA 100 ppm + AGS-20, 200ppm, 花房浸 漬処理. 第2回: 満開10日後GA100 ppm(単用), 果房 浸漬処理.
〔マスカ ットベリ ーA〕	(2) 同 上	同 上	兵庫農総セン ター農試, 岡 山農試, 広島	適用性〔無核果形成, 花振り防 止および脱粒防止〕 満開14, 11, 8, 5日前; 200	継続 実	•〔マスカットベリ ーA; 無核化形成〕 第1回:満開11~

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 〔商品名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別	判定理由または内容
					今回 判定	
1. ブドウ (つづき)	(2) AGS-20 液 (つづき)		果試, 福岡農 総試園研. (4)	ppm+GA 100 ppm花房浸漬 処理および満開10日後GA 100 ppm; 果房浸漬処理.		8日前, GA 100 ppm+AGS-20, 200 ppm, 花房浸 漬処理. 第2回: 満開10日後GA100 ppm(単用), 果房 浸漬処理.
〔巨峰等〕	(3) BAS- 083液 (PIX) 〔ピーエーエ スエフジャパン〕	メピコート ク ロライド ……………46	長野中信農試, 島根農試. (2)	基礎〔花振り防止等〕 開花25, 10日, 開花始期(1 回散布); 15ml<1l>(700 ppm)等; 立木全面散布. ・詳細は試験成績集録参照.	新規 継	・試験年次・例数不 足.
〔巨峰等〕	(4) CS-11 水和 〔白石カルシ ウム〕	CaCO ₃ …… 67 MgSO ₄ …… 25 H ₃ BO ₄ …… 3 固着剤等 … 5	岩手園試大迫 試験地, 神奈 川園試, 広島 果試, 福岡農 総試園研, 佐 賀果試. (5)	適用性〔果実の品質向上, Mg・ B欠乏回避, 縮果病の回避〕 6月中旬, 7月中旬(2回連用); 50倍液等; 立木全面散布. ・詳細は試験成績集録参照.	継続 継	・効果の確認.
〔デラウ ェア〕	(5) TAG- 1D 顆粒水和 〔トモノ農薬〕	チジアズロン ……………0.05	秋田果試天王 分場, 山梨果 試, 石川砂丘 地農試. (3)	適用性〔GA処理適期幅拡大, 花振り防止, 果粒肥大〕 満開18, 16, 14日前; 0.25, 0.5, 0.75 ppm; 花房浸漬処理およ び満開10日後GA果房浸漬処 理.	継続 実・ 継	実:〔デラウェア; GA処理適期幅 拡大, 花振り防止〕 第1回:満開18~ 14日前, GA 100 ppm+TAG-1D 0.25~0.75 ppm, 花房浸漬処理. 第 2回:満開10日後 GA 100 ppm(単 用), 果房浸漬処理. 継:濃度の検討およ び効果の確認.
〔巨峰〕	(6) 同上	同上	長野中信農試, 愛知農総試園 研. (2) <自主> 福岡農総試園 研.	基礎〔花振り防止, 無核果率向 上, 果粒肥大〕 満開5~7日前; 1~3ppm+ GA 10, 15ppm; 花房浸漬処 理および満開10日後; 0.5~1 ppm+GA 25ppm; 果房浸漬 処理. ・詳細は試験成績集録参照.	継続 継	・TAG-1Dおよび GAの濃度処理時 期の検討.
〔マスカ ットベリ ーA〕	(7) 同上	同上	兵庫農総セン ター農試, 岡 山農試. (2)	適用性〔花振り防止, 無核果率 向上, 果粒肥大〕 満開10~15日前; 0.25~0.5 ppm+GA 100ppm; 花房浸	継続 実・ 継	実:〔マスカットベ リーA; 花振り防 止, 無核果率向上 および果粒肥大〕

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 〔商品名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 〔場所数〕	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ (つづき)	(7) TAG-1D 顆粒水和 (つづき)			漬処理および満開10日後; 0.25~1 ppm + GA 100 ppm; 果房浸漬処理. ・詳細は試験成績集録参照.		第1回: 満開15~10日前, GA 100 ppm + TAG-1D 0.1~0.5 ppm, 花房浸漬処理. 第2回: 満開10日後 GA 100 ppm + TAG-1D 0.5~1 ppm, 果房浸漬処理. 継: 品質(着色・果粉等)への影響について.
〔デラウエア〕	(8) KT-30 液 〔協和醸酵工業〕	N-(2-クロル-4-ピリジル)-N-フェニル尿素……………0.4	長野中信農試, 大阪農技センター, 島根農試, 広島果試, (4) <自主> 石川砂丘地農試.	適用性〔GA第2回目処理液への添加による花振り防止, 果粒肥大効果等〕 満開14日前頃第一回目GA処理および満開10日後; ・3~15 ppm + GA 100 ppm; 果房浸漬処理. ・3~10 ppm + GA 100 ppm; 果房散布処理.	継続 実・継	実: 〔デラウエア; 果粒肥大〕 第1回: 満開14日前頃, GA 100 ppm(単用), 花房浸漬処理. 第2回: 満開10日後, GA 100 ppm + KT-30 5~10 ppm, 果房浸漬または散布処理. 継: 濃度の再検討.
〔同上〕	(9) 同 上	同 上	秋田果試天王分場, 山形園試, 山梨果試, 石川砂丘地農試, (4)	適用性〔GA処理適期幅拡大〕 満開18, 16, 14日前: 2.5~5 ppm + GA 100 ppm; 花房浸漬処理および満開10日後GA 100 ppm; 果房浸漬処理.	継続 実・継	実: 〔デラウエア; GA処理適期幅拡大および花振り防止〕 第1回: 満開18~14日前, GA 100 ppm + KT-30 1~5 ppm, 花房浸漬処理. 第2回: 満開10日後, GA 100 ppm(単用), 果房浸漬処理. 継: 処理時期, 濃度の再検討.
〔巨峰〕	(10) 同 上	同 上	長野中信農試, 新潟園試, 福岡農試園研, 大分農技センター, (4) <自主> 石川砂丘地農試.	適用性〔果粒肥大, 無核果形成, 花振り防止等〕 満開約3~7日前; 0, 10~20 ppm + GA 0, 10~25 ppm; 花房浸漬処理および満開約10~15日後0, 5~15 ppm + GA 0, 20~25 ppm; 果房浸漬処理.	継続 継	・処理時期・濃度および品質について.

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 〈水量/a〉; 処理方法等	新規 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ (つづき) 〔マスカットベリーA〕	(11) KT-30 液 〔協和醸酵工業〕	N-(2-クロロ -4-ピリジル) -N-フェニル 尿素……………0.4	兵庫農総セン ター農試, 広 島果試. (2)	適用性〔果粒肥大, 無核果形成, 花振り防止等〕 満開10~15日前; 0, 2.5~5 ppm + GA 0, 100 ppm; 花 房浸漬処理および満開10日後 0, 5~15 ppm + GA 0, 100 ppm; 果房浸漬処理.	継続 実 ・ 継	実: 〔マスカットベ リーA; 果粒肥大 および花振り防止〕 第1回: 満開13~ 11日前, GA 100 ppm + KT-30 2.5~5 ppm, 花 房浸漬処理. 第2 回: 満開10日後, GA 100 ppm + K T-30 5~15 ppm, 果房浸漬処理. 継: 品質(果面障害) の検討および濃度 の再検討.
	同 上		<自主> 山梨果試.			
	KT-30液, TAG-1D 水和		<自主> 山梨果試, 兵 庫農総センタ ー農試.			
	(12) 改良C- MH 液 (エルノー) 〔日本ヒドラ ジン工業〕	マレイン酸ヒド ラジドコリン ……………39	神奈川園試, 石川砂丘地農 試. (2)	基礎〔新梢伸長抑制等〕 新梢が所定の長さ到達した時 期(およびその後の副梢5cm 時); 300, 150, 75倍液<20ℓ>; 立木全面散布.	新規 継	・濃度・処理時期の 検討.
〔巨峰〕	(13) etych- lozate 乳 (フィガロン) 〔J-455〕 〔日産化学工 業〕	エチクロゼート : エチル-5- クロロ-1H- 3-インダゾ リルアセテ ート……………20	秋田果試天王 分場, 長野中 信農試, 三重 農技センター 伊賀農業セン ター, 広島果 試, 香川農試 府中分場, 福 岡農総試園研. (6) <自主> 山梨果試.	適用性〔果実の成熟促進〕 開花始めの5~7日前および 花振り後; 2000, 1000倍液; 反 復立木全面散布. * ボルドー等アルカリ性剤との 近接(混合)散布は避ける.	継続 継	・処理時期・濃度お よび薬害の検討.
〔デラウ ェア〕	(14) GA ₃ 錠 (ジベレリン) 〔協和醸酵工 業・明治製薬〕	ジベレリン 25 mg/錠	香川農試府中 分場, 大分農 技センター. (2)	適用性〔無核果形成, 熟期促進 効果の市販品との比較〕 満開14日前および満開10日後; 100 ppm; 花果房浸漬処理. <比較> 市販品.	継続 実	・〔デラウェア; 無 核果形成および熟 期促進〕 満開14日前および 満開10日後, 100 ppm, 花果房浸漬 処理.

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 ・ 今回 判定	判定理由または内容
2. ナシ 〔長十郎〕	(1) ethephon 液 (エスレル) 〔2,4-D協 議会〕	エテホン: 2- クロエチル ホスホン酸 …………… 10	北海道南農 試. (1)	適用性〔果実の熟期促進〕 果実横径60mm以上時(満開 110日後頃); 1000倍液<20/ 程度>; 立木全面散布. *ボルドー等アルカリ性剤との 近接(混合)散布は避ける.	継続 実 ・ 継	実:〔長十郎; 熟期 促進〕 満開110日後頃(果 実横径60mm以上 時), 1000倍液<20 />, 立木全面散 布. 継: 収穫時期および 落果防止剤との関 係について.
〔青ナシ, 三水等〕	(2) HOK- 813乳 〔北興化学工 業〕	フェノチオール : 2-メチル- 4-クロルフ ェノキシチオ 酢酸-s-エ チル …… 20	福島果試, 茨 城園試, 埼玉 園試, 千葉農 試, 長野南信 農試, 兵庫農 総センター農 試梨試験地. (6)	適用性〔収穫前落果防止および 葉害, 品質への影響について〕 収穫10日前, 直前(1回散布); 30, 60ppm; 立木全面散布, 非イオン系展着剤加用.	継続 実 ・ 継	実:〔ニホンナシ; 収穫前落果防止〕 収穫10日前~直前 (1回), 30~60ppm, 立木全面散布. 継: 葉害(黄変, 落 葉など)について.
〔二十世 紀, 赤ナ シ〕	(3) MCPB 乳 (マデック) 〔GR-58〕 〔兼商〕	MCPB: 2-メ チル-4-ク ロルフェノキ ン酪酸ナトリ ウム塩 …………… 20	茨城園試, 栃 木農試, 長野 南信農試, 新 潟園試, 鳥取 果試. (5)	適用性〔収穫前落果防止〕 収穫7~10日前(1回); 6000, 5000, 4000倍液<20~30/>; 立木全面散布, 展着剤加用.	継続 実	•〔ニホンナシ; 収 穫前落果防止〕 収穫10~7日前(1 回), 6000~4000 倍液<20~30/>, 立木全面散布.
〔青ナシ, 三水等〕	(4) 改良C- MH液 (エルノー) 〔日本ヒドラ ジン工業〕	マレイン酸ヒド ラジドコリン …………… 39	千葉農試, 鳥 取果試. (2)	基礎〔新梢伸長抑制等〕 •新梢が所定の長さ到達した 時. •その後更に2次伸長をして 新梢が5cmになった時. •新梢の1次伸長が停止した 時, ないしは2次伸長の開 始直前. 300, 150, 75倍液<20/>; 立 木全面散布.	新規 継	•処理時期・濃度の 再検討.
〔千両・ 北甘等〕	(5) GA ₃ ペースト (ジベレリン) 〔協和醗酵工 業〕 KT-30+GA	ジベレリン …………… 2.7	北海道南農 試. (1)	適用性〔果実の熟期・肥大促進〕 満開30日後; 20mg/1果; 果 梗部塗布処理.	継続 実	•〔北甘, 千両; 熟 期・肥大促進〕 満開30日後, 20mg /1果, 果梗部塗 布処理.
3. モモ	(1) 改良C- MH液 (エルノー)	マレイン酸ヒド ラジドコリン …………… 39	福島果試, 佐 賀果試. (2)	基礎〔新梢伸長抑制等〕 •新梢が所定の長さ到達した 時.	新規 継	•処理時期・濃度の 検討.

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (場所数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
3. モモ (つづき)	(1) 改良C- MH液 (つづき) 〔日本ヒドラ ジン工業〕			<ul style="list-style-type: none"> •その後更に2次伸長をして新梢が5cmになった時. •新梢の1次伸長が停止した時, ないしは2次伸長の開始直前; 300, 150, 75倍液<20l>; 立木全面散布. 		
4. ウメ	(1) 同 上	同 上	群馬園試, 和歌山果園試紀北分場, (2)	基礎〔新梢伸長抑制等〕 <ul style="list-style-type: none"> •新梢が所定の長さになった時. •その後更に2次伸長をして新梢が5cmになった時. •新梢の1次伸長が停止した時, ないしは2次伸長の開始直前; 300, 150, 75倍液<20l>; 立木全面散布. 	新規 継	•処理時期・濃度の検討(低樹高, 密植栽培での実施).
5. カキ	(1) etychlo- zate 乳 (フィガロン) 〔J-455〕 〔日産化学工 業〕	エチクロゼート ……………20	山形砂丘地農試, 福島果試会津試験地, 新潟離島農技センター, 静岡柑試落葉果樹試験地, 愛知農総試験園, 和歌山果園試紀北分場, 佐賀果試, (7)	適用性〔果実の成熟促進〕 生理落果前~終了期およびその15~20日後等(2回); 10000, 50000倍液<30~50l>; 立木全面散布. *ボルドー等アルカリ性剤との近接(混合)散布は避ける.	継続 継	•処理時期・濃度および葉害の検討.
〔平核無・ 富有等〕	(2) 改良C- MH液 (エルノー) 〔日本ヒドラ ジン工業〕	マレイン酸ヒドラジドコリン ……………39	新潟離島農技センター, 岐阜農試, (2)	基礎〔新梢伸長抑制等〕 <ul style="list-style-type: none"> •新梢が所定の長さになった時. •その後更に2次伸長をして新梢が5cmになった時. •新梢の1次伸長が停止した時, ないしは2次伸長の開始直前. 300, 150, 75倍液<20l>; 立木全面散布. 	新規 継	•2次伸長防止効果について検討.
〔次郎・ 富有〕	(3) damin- ozide 水溶 (ビーナイン) 〔日本曹達〕	ダミノジッド: N-(ジメチル アミノ)-スク シナムド酸 ……………80	静岡柑試落葉果樹試験地, 愛知農総試験園, 岐阜農試, 奈良農試, (4)	適用性〔果実の熟期促進, 軟化防止〕 満開70, 100日後(1回散布); 800, 600, 400倍液<15~20l>; 立木全面散布, 展着剤加用.	継続 実・ 継	実:〔次郎・富有; 熟期促進〕 満開70~100日後(1回), 800~400倍液, 立木全面散布. 継:処理時期・濃度および軟化防止効果について.

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 〔商品名〕 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 〔場所数〕	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
5. カキ (つづき)	KT-30+GA		<自主> 島根農試.			
6. オウト ウ 〔ナボレ オン・佐 藤錦〕	(1) etheph- on 液 (エスレル) 〔2,4-D協 議会〕	エテホン …………… 10	北海道道南農 試. (1)	適用性〔果実の熟期促進〕 満開3~5週間後; 2000倍液 <30ℓ>; 立木全面散布. *ボルドー等アルカリ性剤との 近接(混合)散布は避ける.	継続 継	・処理時期・濃度の 検討.
〔同上〕	(2) 改良C- MH液 (エルノー)	マレイン酸ヒド ラジドコリン …………… 39	山形園試, 山 梨果試. (2)	基礎〔新梢伸長抑制等〕 ・新梢が所定の長さには達した 時. ・その後更に2次伸長をして 新梢が5cmになった時. ・新梢の1次伸長が停止した 時, ないしは2次伸長の開 始直前. 300, 150, 75倍液<20ℓ>; 立 木全面散布.	新規 継	・処理時期・濃度の 検討(雨よけ, 低 樹高栽培での実施).
〔同上〕	(3) MS-30 乳 〔大原パラヂ ウム〕	パラフィン …………… 23	青森畑作園試, 山形園試. (2)	適用性〔果面保護〕 収穫10, 7, 3日前(1回散布); 70, 50, 30倍液<20~30ℓ>; 立木全面散布. *詳細は試験成績集録参照.	継続 継	・効果の確認および 果実汚染について.
	KA-3, KA- 6, A-1, A-2		<自主> 山形園試.			
7. スモモ	(1) MS-30 乳 〔大原パラヂ ウム〕	パラフィン …………… 23	山梨果試, 大 分農技センタ ー. (2)	適用性〔果面保護〕 *詳細は試験成績集録参照.	新規 継	・処理時期・濃度お よび果実汚染につ いて.

植調第17巻第12号(3月号)の訂正について

頁	摘 要	誤	正
26	1) HOK-05M粒(セスロン粒) 処理時期の欄一番下の〔〕内	{ 但し, 寒冷地のミズガツリは3Lまで}	全文削除

★新刊

日本原色アブラムシ図鑑

森津孫四郎/著

A5判・550頁・カラー写真600点・定価6,800円

★新刊

原色図鑑 衛生害虫と衣食住の害虫

安富和男・梅谷献二/著

B6判・310頁・カラー写真317点・定価4,000円

全国農村教育協会

東京都台東区台東1-26-6(植調会館) 〒110 ☎03(833)1821